

長野県流域下水道 “ZERO” エネルギープランについて

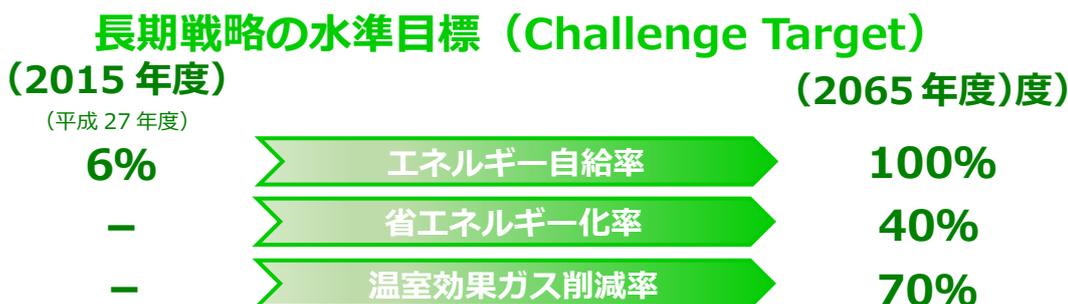
流域下水道における全エネルギー消費量の収支ゼロ（ZES※（ゼス））を目指した、地球温暖化対策に資する省エネルギー・創エネルギーの長期的な戦略や水準目標、及び、今後 8 年間（2018(H30)年度～2025 年度）に取り組む具体的な実行計画（ロードマップ）。

（※）ZES=Zero Energy Sewerage(ネット・ゼロ・エネルギー・下水道)

ZES（ゼス）（ネット・ゼロ・エネルギー・下水道）とは、「運転管理の質を大幅に向上させるとともに、高効率な設備の導入により、処理水質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、処理場等の運転に必要な全エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した下水道」です。

● 長期戦略

再生可能エネルギー100%地域の実現に向け、
 「信州 “ZERO” エネ 下水道」を目指します。



● 実行計画（ロードマップ） 2018(H30)年度～2025 年度

指 標	年 度	基準年度 2015 (H27)	2018(H30)年度～2025 年度								50年後 2065
			2018 (H30)	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025	
エネルギー自給率(%)		5.5	6.3	7.0	7.2	13.6	13.7	13.7	13.7	14.0	100%
省エネルギー化率(%)		—	0.2	0.2	3.7	6.3	6.6	6.6	6.8	8.6	40%
温室効果ガス削減率(%)		—	0.8	1.3	4.0	10.6	10.9	10.9	11.1	12.1	70%

<省エネルギー対策の概要>

- 機器更新時に省エネタイプへ更新等
 - ・ 汚泥有効利用方法の見直し（諏訪）
 - ・ 水中攪拌機、散気装置の更新（千曲下）
 - ・ 脱水機の更新（千曲上、千曲下）
 - ・ 省エネ型焼却炉への更新（千曲上）
- 運転管理における改善（運転時間の削減）
 - ・ 送風機、水中攪拌機等（全）

<創エネルギー対策の概要>

- 消化ガスの利用
 - ・ 消化ガス発電（新設:諏訪、増設:安曇野）
- 太陽光発電の導入、導入検討
 - ・ 水処理上部への設置（安曇野）
- 下水熱の利用
 - ・ 概略ポテンシャルマップ作製（全）

※ 諏 訪・・・諏訪湖流域下水道事務所
 千曲下・・・千曲川流域下水道下流処理区

安曇野・・・犀川安曇野流域下水道事務所
 千曲上・・・千曲川流域下水道上流処理区